

様式第2号(第10条関係)

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

第1回上浦地域振興審議会

2 開催日時

令和2年7月17日(金) 19時00分から21時00分

3 開催場所

佐伯市上浦大字津井浦1400番地3  
佐伯市上浦振興局 1階 市民休憩室

4 出席者

(地域振興審議会委員)

会長 山矢 隆彦 副会長 鱈石 朝子  
委員 池田 敬、岩崎 由紀子、河野 亜紀、木村 竜也、野田 郁子、  
森崎 秀信、山本忠道

(委員10名中9名出席)

(総合政策部)

政策企画課 主任 中村 創

(地域振興部)

地域振興課 事務員 古田 朋志

(コミュニティ創生課) 総括主幹 安藤 正充

(上浦振興局)

振興局長兼地域振興課長 内田 浩

課長補佐兼総括主幹 中河 良浩

総括主幹 管 正晴

地域おこし協力隊 弘津興太郎

5 公開、非公開の別

公開

6 傍聴人数

0人

7 議題及び結果

(1) 第2次佐伯市総合計画の進捗管理について(政策企画課説明)

ア 進捗管理に係る検証について

「さいき創生マネジメントサイクル」により、毎年度、進捗状況の検証を行

い、その適正について進捗管理をしている。令和元年度の事業が完了したため、各政策・施策の評価検証を行っている。

イ 施策評価調書について

「主な取組」「目標指標」「重点プロジェクト」について実施した内容を整理し、それぞれの進捗状況を4段階で評価している。総合的な評価も4段階で行っている。

ウ 施策評価

・主な取組(全193件)の実施状況	全体のうち	順調・概ね順調が	91.7%
・目標指標(全110件)の進捗状況	〃	〃	63.6%
・総合評価(全50施策)	〃	〃	92.0%

エ 今後のスケジュールについて

8月下旬 議会、市民に検証結果の報告

9月下旬 令和3年度事業推進指針の策定

10月上旬 令和3年度当初予算編成

(2) 施策評価調書【令和元年度の実施状況】について（上浦振興局説明）

施策名「マグロ養殖と花の咲くまち かみうら」について、令和元年度に実施した取組内容とその成果について写真資料を使い報告、令和2年度に実施予定の取組について説明。

目標指標としている内容(河津桜、ジャカランダの植樹本数)の実績値とそれに対する評価、重点プロジェクトの具体的な実施状況を説明。

上浦地域の総合評価と今後の施策展開について、総合評価をBとした内容を説明。

(3) その他

政策評価調書について意見交換をおこなった。

8 審議の内容

協議事項説明の後、主な発言内容は以下のとおり。

○今年、最勝海グラウンドに植えたジャカランダを見たが、色もよく花付きも良かったと感じた。これから本数を増やせば見栄えもしてくると思う。期待している。

→期間はかかるのだが、綺麗な花木園になるように計画していく。

○これからの維持管理はどう考えているのか。

→上浦振興局長が会長である上浦地域創生支援協議会が主体となっており、振興局がある限り、振興局で管理していく予定。

○にいなめファームの活動は素晴らしい。今後の長期的なビジョンはあるのか。

→今後の自主財源確保のために野菜の販売、焼酎用の芋栽培等を模索している。持続可能な組織づくりを目指している。野菜だけでなく、季節を通じて花を植栽しているので、交流人口が増えることにより現地までの路線沿いの商店等の消費活動にも繋がればと思う。

○春から夏にかけては、最勝海地域で交流人口を求め、秋には暁嵐公園に紅葉が映える門前町風な整備ができればいいと思う。大地酒造上浦醸造所もできたので、人が寄りたくなる魅力づくりをして欲しい。

→お花見ルートの確立という取り組みがあるので、最勝海地域だけでなく、津井公園、暁嵐公園なども視野に入れている。浅海井地区も暁嵐公園には紅葉を植樹したい意向はある。

○フットパスコースの順路が分かりにくい。目印になる対象物が少ない。

→順路には小さいながら表示看板を設置している。ゆっくり歩いて、周囲も観察しながら楽しんでほしい。

○重点プロジェクトである「生マグロの活用」については苦戦している。秋の「食まつり」もどうなるか分からない。コロナの状況もあるが、安全対策を講じたうえで代替事業を実施してほしい。

→今月の28日に食まつり実行委員があり、イベント開催の有無を決定する。もし、中止となっても代替事業を提案したい。

○しめ縄張替え事業も現段階では実施する方向で準備を進めて欲しい。イベントではなく作業という事業内容であることから、状況は常に把握してほしい。

→承知した。

○施策評価調書は自己評価でいいのか。

→評価自体は内部評価で構わない。その評価に対して委員の意見を反映し事業指針に盛り込んだうえ、来年度予算の要求を行う流れ。ただし手前味噌の評価にはしないようにしており、数値目標なども設定し絶対評価として取り扱っている。内部で評価したものを審議会で修正するのではなく、次年度に向けた意見として集約できればいい。

○その他

- ・新型コロナウイルス感染症について、これまでの期間において「気づいたこと」「心配になったこと」「社会の変化に対する課題」など自由な意見交換をした。
- ・コミュニティ創生課住民自治推進係より、地域コミュニティの現状と今後の方向性についての説明をした。

## 9 会議の資料名一覧

基本計画（平成30年度～平成34年度）

第2次佐伯市総合計画の進捗管理について

政策評価調書（全体）

政策評価調書【令和元年度実施事業（上浦地域）】

第2次佐伯市総合計画 上浦地域の令和元年度の取り組み（当日配布）

新たな地域コミュニティの在り方の検討について（当日配布）

## 10 問い合わせ先

担当課 地域振興部 上浦振興局地域振興課 地域振興係

電話番号 0972-32-3111